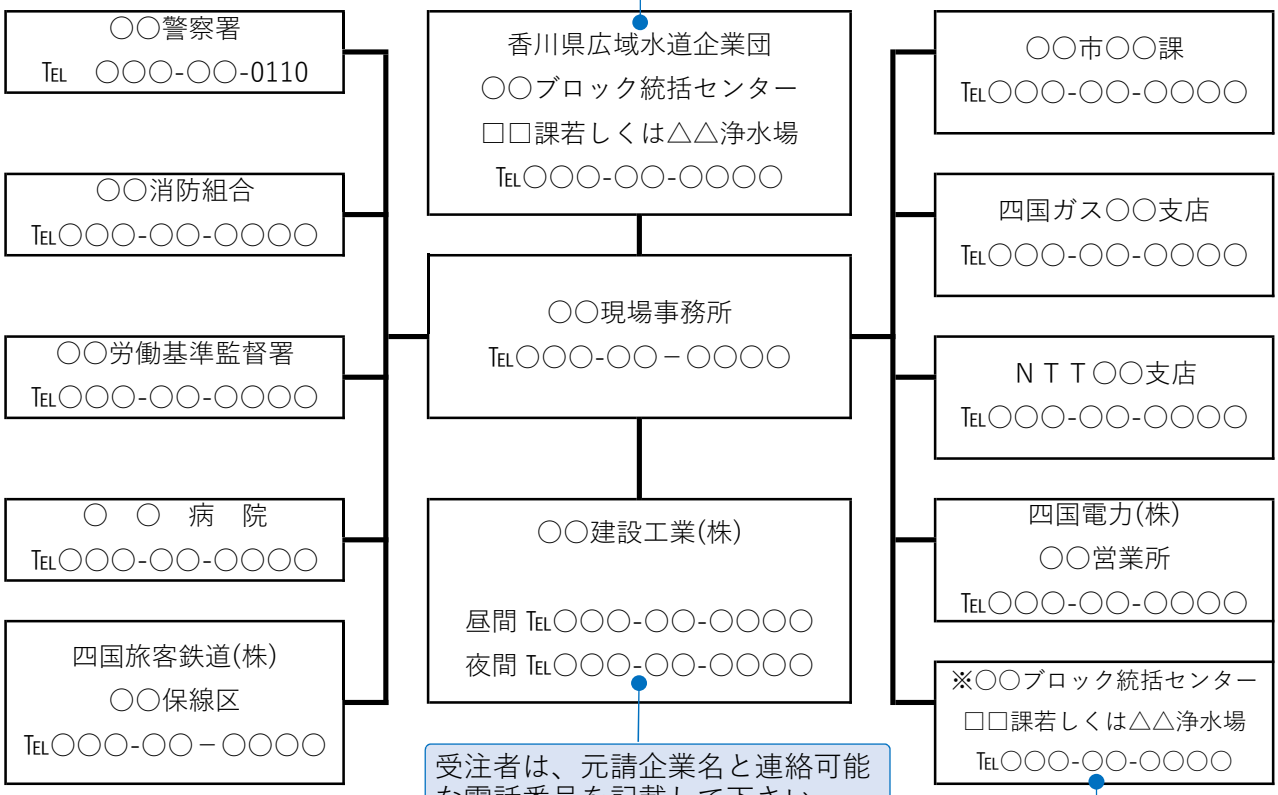
【記載例⑨】緊急時の体制図

発注者は、「〇〇統括ブロックセンター□□課（工事担当課を記載する。浄水場が担当の場合は、〇〇浄水場でも良い。」、電話番号は直通番号とし、事前に監督員に確認して下さい。



受注者は、元請企業名と連絡可能な電話番号を記載して下さい。

【休日・夜間の連絡先】

職　　種	氏　　名	電話番号
現場代理人	〇〇　〇〇	090-〇〇-〇〇〇
主任技術者又は 監理技術者	〇〇　〇〇	090-〇〇-〇〇〇
監理技術者補佐	〇〇　〇〇	090-〇〇-〇〇〇

※監理技術者補佐を配置した場合に記載する。

※工事範囲に他センター等の占用物がある場合は追加して記入すること。

【注意事項】

1．工事関係者が見やすい場所への掲示が必要（特記仕様書第4条）。
2．施工計画書の作成義務がない工事でも作成が必要（特記仕様書第4条）。
3．**発注者は、「〇〇統括ブロックセンター□□課（工事担当課を記載）」、電話番号は直通番号**としてください。企業長、〇〇統括ブロックセンター所長と記載しているケースが多い。
4．受注者は、元請企業名と連絡可能な電話番号を記載してください。
5．休日・夜間の連絡先は、連絡可能な携帯等の電話番号を記載してください。
6．施工計画書の記載内容と現場に掲示された緊急時の体制図とに不整合等がないか確認。